

# 令和4年度 高浜小学校スクールプラン

## 学校教育目標 自ら学び、考え、行動できる子の育成

### めざす児童像

- 自ら学び、考えを表現できる子
- 礼儀正しく、思いやりのある子
- 心身ともにたくましく、最後までやり抜く子
- ふるさと「高浜」を愛し、誇れる子
- 仲間と共に高め合い、つながる喜びを実感できる子

- ・地域の願い
- ・保護者の願い
- ・地域との連携
- ・保小中の連携
- ・関係機関との連携

- ・高浜町の教育方針
- ・児童の実態
- ・教師の願い
- ・地域の教育的資源

### 重点目標と具体的な方策

#### 〈確かな学力〉

- ◎基礎、基本の定着・授業規律の徹底
- ◎読解力、表現力を高める指導法の工夫
- ・読書活動の充実
- ・発表、発信する力を鍛える、場の設定
- ・ICTを活用した学習、学びの保障
- ・家庭学習の習慣化（学び方を学ぶ）

#### 〈豊かな心〉

- ◎自ら進んで挨拶、丁寧な言葉遣い
- ◎認め合い、高め合う集団の育成
- ・考え議論する道徳、人権学習の推進
- ・異学年交流、縦割活動の充実
- ・障がい理解教育の推進
- ・規範意識の高揚（凡事徹底、無言清掃）

#### 〈健やかな体〉

- ◎運動習慣の定着、体力の向上
- ◎良い姿勢、「早寝・早起き・朝ご飯」
- ・基本的な生活習慣の定着
- ・業間体育の充実
- ・安全意識の醸成と危機回避能力の育成（交通安全、災害安全、情報モラル）

#### 〈地域と共にある学校〉

- ◎地域の教育資源を活用した特色ある教育活動と地域貢献活動の推進
- ・高浜のよさ・魅力を知り、誇れる心を育成（ふるさと教育の推進・コドモノ明日研究所の活動）
- ・家庭、地域と連携した開かれた学校づくり
- ・ボランティア活動の推進

- 基礎的・基本的な知識・技能の習得
  - ・校内漢字テスト、計算テスト（年間3回）の合格（90点以上）（80%）
  - ・ドリルタイムの充実
- 読解力・表現力を高める授業づくり
  - ・互見授業の設定、研究授業の実施
  - ・めあて、振り返りを大切に授業
  - ・自分の考えをわかりやすく書いたり、伝えたりする（80%）
- 学習ルールへの定着
  - ・先生や友達の話最後までしっかりと聞く
  - ・チャイムと同時に学習を始める
- 家庭と連携した読書習慣の定着
  - ・読書の学年別年間目標の達成をめざす
  - ・「うちどく」の工夫
- 家庭学習の習慣化
  - ・家庭での学習時間（学年×10分以上）（80%）

- コミュニケーション能力の向上
  - ・進んであいさつをする（90%）
  - ・場に応じた丁寧な言葉遣いをする
- 人権教育、道徳教育の充実
  - ・互いに認め合う学級集団づくり
  - ・友だちの良いところを見つけたり、励ましたりすることができる
  - ・「生命」「思いやり」の道徳の充実
  - ・友だちに対して思いやりの気持ちを持って接することができる（90%）
- 自己有用感、自己肯定感の伸長
  - ・異学年交流、縦割り活動の推進
  - ・一人一人が活躍できる場の設定
  - ・Q-Uテストの実施
  - ・みんなで何かするのが楽しい（80%）
- 自治的、自発的な児童会活動の推進
  - ・身の回りの整理整頓、集団生活の向上
  - ・下足箱の整理整頓
  - ・無言清掃

- 運動習慣の定着・体力の向上
  - ・業間マラソンや持久跳びの目標達成
  - ・継続した体幹トレーニングや柔軟運動—体育授業導入時
- 基本的な生活習慣の定着
  - ・家庭と連携する生活習慣の改善（生活リズムチェック）
  - ・早寝（70%）、早起き、朝ご飯
  - ・ノーメディアチャレンジ（毎月10日）
  - ・良い（書く）姿勢で学習する—背中にはピン（70%）
  - ・親子すこやか会議の実施
- 危険回避能力の育成
  - ・定期的な教育相談の実施と関係機関との連携
  - ・安全に気をつけた生活—廊下歩行の徹底
  - ・情報モラル教育の実施（3～6年、年1回以上）
  - ・自転車のヘルメット着用

- 高浜を深く学び、高浜の未来を考えるふるさと学習の推進
  - ・地域人材、地域教材（人・もの・自然）の効果的活用
  - ・児童自らが企画発信する高浜PR活動
  - ・提案型高浜未来創造プラン（高学年）
  - ・高小SDGsの活用（課題設定・解決）
  - ・地域のことを学び、高浜の魅力を発見する（80%）
- 地域貢献活動の推進
  - ・ボランティア活動の推進（児童会活動）
  - ・地域行事やイベントへの参加（「スマイルボランティア」の推奨）
  - ・学校内外でのボランティア活動に参加する（70%）
- 開かれた学校
  - ・授業や学校の取組を保護者や地域に公開
  - ・学校学級だより、学校HP（ブログ）、マスメディアを活用した情報発信

年2回の学校評価（児童・教職員の自己評価、保護者アンケート、家庭・地域・学校協議会による評価）（各種学力調査・スポーツテスト・Q-Uの分析・課題把握）

〈業務改善のための取組〉  
提案BOXの設置 高浜型カリキュラムプラン導入 職員会議・研修会等—内容の精選と時間設定による効率化、個人用タブレットの活用（完全ペーパーレス化） 校務支援システム導入 校内LAN・ICTを活用した情報共有の効率化 フレックスタイム導入